

記号 Legend		
活断層 Active Fault		最近数十万年前に、概ね千年から数万年の周期で繰り返し動いてきた跡が地形に現れ、今後も活動を繰り返すと考えられる断層。明瞭な地形的証拠から位置が特定できるもの。
活断層(位置やや不明確) Active Fault (site indistinct)		活断層のうち、活動の痕跡が侵食や人工的な要因等によって改変されているために、その位置が明確には特定できないもの。
活断層(活拗曲) Active Flexure		活断層のうち、変位が軟らかい地層内で拡散し、地表には段差ではなくたわみとして現れたもの。たわみの範囲及び傾斜方向を示す。
活断層(伏在部) Active Fault (concealed)		活断層のうち、最新の活動時以後の地層で覆われ、変位を示す地形が直接現れていない部分。
横ずれ Strike Slip		活断層の相対的な水平方向の変位の向きを矢印で示す。
縦ずれ Dip Slip		活断層の上下方向の変位の向き。相対的に低下している側に短線を付す。
地震断層 Earthquake Fault		地震発生の際に変位したことが明らかになっている活断層。この図においては、明治時代以降の地震で観察されたものに限り図示。
トレンチ調査地点 Trench Survey Site		活断層の通過地点に調査溝(トレンチ)を掘り、断層運動の解跡調査を行った地点。(これまでに各種調査研究機関等によって調査が実施されたもの)
活断層露頭 Active Fault Exposure		最近数十万年前に堆積した砂礫層などを切断し、活断層であることが確実に判明した露頭。現在は露出がなくとも記載。
活断層の名称 Name of Active Fault	野島断層(例)	活断層の固有名称。
推定活断層(地表) Presumed Active Fault		地形的な特徴により、活断層の存在が推定されるが、現時点では、明確に特定できないもの。
推定活断層(地表) (位置不明確) Presumed Active Fault (site indistinct)		推定活断層のうち、位置が不明確なもの。
推定活断層(地下) Presumed Active Fault (by prospecting data)		新しい地層に覆われて、断層地形が地表で確認されていないが、既往のボーリングや物理探査によりその存在が推定された活断層。
活褶曲 Active Fold		現在も続いている地殻変動により生じている波状地形。凸部または凹部を連ねた線で図示。
地形面の傾動方向 Tilting Surface Direction		地形面が、現在も続いている地殻変動によって傾いている場所。最大傾斜方向で図示。
上位段丘面 Higher Terrace	 	上位段丘面のうち、相対的に古い時代に離水したと判断されるもの。 上位段丘面のうち、比較的新しい時代に離水したと判断されるもの。
中位段丘面 Middle Terrace	 	中位段丘面のうち、比較的古い時代に離水したと判断されるもの。 中位段丘面のうち、比較的新しい時代に離水したと判断されるもの。
下位段丘面 Lower Terrace	 	下位段丘面のうち、比較的古い時代に離水したと判断されるもの。 下位段丘面のうち、比較的新しい時代に離水したと判断されるもの。
沖積低地 Alluvial Lowland		数千年前から歴史時代にかけて、海または河川の作用で形成された平坦地。
扇状地・沖積錐 Fan・Alluvial Cone		河川によって形成された、谷口を頂点とし平地に向かって扇状に開く半円錐の地形。小規模で急傾斜なものは沖積錐とよばれることがある。
埋立地・干拓地 Filled-up Land Reclaimed Land		浅い内湾や低湿地などに埋立てや排水を施して作り出した新たな陸地。この図においては、主に明治時代以降に造成された範囲を図示。
地すべり Landslide		斜面を構成する岩石・土壌などの一部が斜面下方に移動している場所。滑落崖と移動土塊の範囲を図示。
変位した谷線 Offset Channel		断層の横ずれ活動により変位した谷線。
活断層(海底部) Active Fault Trace (Sea Bottom)		音波探査により認められる活断層。
推定活断層(海底部) Presumed Active Fault (Sea Bottom)		海底部において、現時点では明確に活断層と特定できないもの。
活褶曲(海底部) Active Fold (Sea Bottom)		音波探査により認められる活褶曲。